

# ☆ユニバーサルキャンプ 実施報告☆

平成26年3月8日～3月9日（1泊2日）

【1日目】 3月8日 晴れ

『みんなで村人生活』をテーマとしたユニバーサルキャンプに、11家族32名の方にご参加いただきました。受付では、一年ぶりに再会した方たちの喜ぶ声が聞こえました。『であいのゲーム』では、はじめての家族も一緒に遊んで、すっかりみんな仲良しに。笑顔いっぱいのオープニングとなりました。



午後から行なった『農業体験』は、自分たちの畑に立てるための『立札作り』から始まりました。立札は、家族みんなで絵を描いたり、好きな漢字をたくさん書いたり、思い思いに作成。釘打ちも自ら進んで挑戦！子ども達は「カラフルに出来たよ」「私の顔を描いたの」「お父さんと一緒にだいこんを描いたんだ～」と、笑顔で立札を見せてくれました。世界で一つのオリジナルの立札が完成しました。



次は『畑作り』です。畑作業には様々な工程があります。土のご飯となる数種類の肥料を混ぜる。肥料を畑へまく。土とかき混ぜる、などです。多様な行程の中で、それぞれ得意な作業を行いました。最終工程のウネ作りでは、クワを持ったお父さんたちが大活躍！最後は、しっかり野菜が育つようにと想いを込めた自分たちで作ったオリジナル立札を立てて、畑の完成！今日初めて集まった『村人』たちで行なった農作業でしたが、力を合わせて立派な畑が出来ました。そして「だいこん」「こまつ菜」のタネを、ポットに植えました。「だいこんのタネって赤いんだね」と、初めて見たタネにびっくりしている人もいました。



夜は『大道芸人ショー』です。アットホーム大道芸『ひゃくてんはなまる』の皆さんに出演してもらいました。小学生のパフォーマーもあり、人の目をひくショーが次々と展開されていき、会場のみなさんは目を輝かせていました。同じ時間帯から、『保護者交流会』も行い、一部の保護者の方が集まりました。暖かいストーブを囲み、育児の話やキャンプの感想など、バラエティーに富んだ会話を楽しみました。



### 【2日目】 3月9日 晴れ

朝方は冷えこみましたが、お日さまが出て暖かい日となりました。朝ごはんを食べ、掃除が済んだら『アウトドアクッキング』です。『村人生活』らしく、メニューは羽釜で炊いた『しょうがご飯』と、神奈川県の郷土料理『けんちん汁』と『へらへら団子』の3つです。



まずはけんちん汁作り。子ども達は大人と一緒に材料切りや、火起こしに挑戦！材料を切り終わったら、大人達は羽釜でご飯を炊いたり、けんちん汁の仕上げに入ります。子ども達はへらへら団子作り！団子の生地をこねている時の、手の感触を楽しんでいました。すべて完成したら、みんなでさっそくいただきます！「けんちん汁の野菜の甘さおいしい」「お団子が、すごくもちもちしてる～」という声が聞こえてきました。



エンディングでは、高校三年間来てくれた参加者がいたのでユニバーサルキャンプの「卒業式」を行いました。「キャンプ、楽しかったです。立派な大人になります。これからも頑張ります。」と、卒業生のスピーチにスタッフも保護者も思わず涙。『村人生活』をテーマとした様々な体験を通し自然と人とのつながりを感じられました。ご参加頂いた皆様ありがとうございました。またお会いできる事を楽しみにしています！（葉）

